

ふくしま

# 法人会ニュース

2009

6

めざします 企業の繁栄と社会への貢献

## 「きもので遊ぼう」

結城袖の着物に、ジョッキの生ビールと枝豆の半えりで遊んでみました。水草に赤い金魚の半えり…など小物で着物のおしゃれを楽しんでみませんか。

コーディネート：松川 佑子  
(有) きもの松川屋

## Contents

会長就任のご挨拶	2
税だより	3
ヘーなるほど	3
税理士会コーナー	4
ちょっといっぶく	4
税に関する高校生の作文	5
セミナー開催	6
カメラリポート	7
会員さんこんにちは(菅野和仁さん)	8





## ごあいさつ

社団法人福島法人会

会長 山川 章

このたび、五月二十八日に開催された(社)福島法人会第三十五回通常総会において、会長に就任いたしました。多田前会長の後任としてお引受けをすることになりました。前会長には、五年間にわたり卓越した指導力で、各種事業また会の運営にと精力的にその役割をいただいたことに深く感謝を申し上げます。一方、私にとりましては、身に余る重責を背負い緊張の限りです。これからは、会員の皆様に今まで以上のご支援ご協力をお願いし、微力ながら法人会の基本理念である健全な納税者の団体として、全国の会員と共によき経営者を目指して努力して行く所存です。

今、法人会は大きな転換期にあります。公益法人への変革の中にあります。社会の変化と共に、価

値観が大きく変革する時機でもあり、法人会も脱皮を求められております。新公益法人制度への移行には、様ざまの条件を十分に充たす必要があり、全法連が主体となって取り組んでおり、方針が決定次第大きく前進するのと思われるので、その対応に今から準備を進めることが必要です。

さて、福島法人会の現況について見わたした時に、会員の皆様と力を合わせて努力して行くことがあります。それは会員の確保です。組織委員会の方々の懸命な努力によって相当数の入会会員の確保をいただいている中でも、退会を余儀なくされる会員が多く組織率が年々低下しております。管内は、稼働法人数七千四百四十四社を数え、その内三千四百五十二社の加入をいただき、加入率は四十八・三%となっております。

おります。目標は少なくとも前年割を防ぐことが第一条件ですが、現在は加入率が大きく低下する状態にあります。新規加入の勧誘は常に継続する必要がありますが、また一方で退会防止に努めることが大切です。厳しい経済環境が続いている中で、どうしてもネガティブな考え方が前面にでがちです。こんな時こそ、多くの仲間と助け合い励ましあうことも大きな力となり、また加入へのベストチャンスにもなるのではと思われたいです。会員減少傾向は各種団体の共通の悩みと言われますが、活発な活動を展開するためには何と云っても会員の数です。会員各位が積極的に各種の行事に参加することにあります。参加してよかつたということが、さらにそれが力となつてよりよき企画もうまれ、相乗効果もでるのではないかと思います。

福島法人会は、各委員会の方々より新たな重点目標の実現のため、努力をいただいておりますが、会員皆様の力強い後押しがなければ目的の達成はできません。今後会の運営、発展のために、全会員のご支援ご協力を切にお願いするところであります。

## (社) 福島法人会・各委員会委員長

(敬称略)

委員会	氏名	会社名	委員会	氏名	会社名
総務委員会	石本 朗	(株)福島丸公	広報委員会	高橋 道信	東北コピー販売(株)
組織委員会	齋藤 義博	丸福織物(株)	厚生委員会	川瀬 成人	(株)川瀬酒販
税制委員会	吉川 昭	福島ネオ工業(株)	研修委員会	日下部 勉	(株)日下部工業所

# 税だより

## 国税

### 税務職員を装った「振り込め詐欺」にご注意ください

税務職員を装い、現金自動預け払い機（ATM）を操作させ振込みを行なわせる「振り込め詐欺」による被害が発生しています。

税務職員が納税者の皆様に電話でお問い合わせする場合は、提出していただいた申告書等を基にその内容をご本人に確認することを原則としております。

- また、税務署や国税局では
- (1) 還付金受取のために金融機関等の現金自動預け払い機（ATM）の操作を求めることはありません
  - (2) 国税の納税のために金融機関の口座を指定して振込みを求めることはありません
- のでご注意ください。

ご不審な点があるときは、所轄の税務署まで電話等によりお問い合わせください。

税務署の電話番号は「税務署の所在地及び管轄区域」をご覧ください。

## 地方税

### 個人住民税特別徴収実施のご案内

個人住民税（個人市町村住民税十個人県民税）の特別徴収とは、給与支払者が、住民税の納税義務者である給与所得者に代わって、毎月従業員に支払う給与から住民税を徴収（天引き）し、市町村へ納入していただく制度です。

地方税法により、給与を支払う事業者は原則としてすべて特別徴収義務者として住民税を特別徴収していただくことになっていきます。

住民税の特別徴収は、所得税のように税額を計算したり年末調整する手間はかからず、従業員一人ひとりが金融機関へ納税に向く手間が省けるなど大変便利になります。

個人住民税特別徴収に特段のご協力をいただきますようお願いいたします。

（県庁税務課）



### 村井幸三さんの ヘーたるほど



六月十八日は京都東山の豊国神社のお祭りです。豊国神社など聞いたことがないとおっしゃる方が多いと思いますが、一農民から身を起こして天下人となった豊臣秀吉といえど、どなたでもご存じのはず、その秀吉が祭神の神社で、十八日は秀吉の祥月命日に当たります。

秀吉が亡くなったのは一五九八年（慶長三）年。六十三才でした。朝廷は正一位豊国大明神という最高の神位を贈

宮が完成したこともあったのでしよう、幕府は突然豊国廟の取り壊しを命じ、併せて祭りも禁止してしまいました。泣く子と地頭にはかないません、東照宮にも比べられた豊国廟も一朝の夢となって消え、せつかくの豊国大明神の神霊も宙に浮いた形になってしまったのですが、一番落胆したのは秀吉ではなくて、お祭り楽しみの庶民だったようです。

秀吉とて黙っていません、一六六〇年（万治三）年六月十八日の自分の命日に、かつての居城大阪城の火薬蔵に雷となって、打ち込みました。この落雷によって火薬二万二千貫、鉛玉四拾三万発、火縄三万六千本が大爆発して家屋の破損千五百戸、死傷百二十人に達する大被害を出し、城代らの役人が「太閤さまの祟りだ」と震えあがったことが資料にのこっています。

菅原道真以来偉い人はなぜか雷になつて復讐戦をやるようですね。

現在の豊国神社は明治十三年に京、大阪の有志の寄金で創建されたのですが、徳川幕府が倒れて僅か十年ほどで神社が再興されたところに、日本人の心にひそむ秀吉人気のほどが察せられませんか。

り、墓は東山阿弥陀峰の中腹に作られ、豊国の超セレブです、周りには六十とも八十ともいわれる豪華な社殿が作られて、京の庶民の目を奪い、また人気を集めました。毎年六月の祭礼は祇園祭を上回る大変な賑わいで、次に政権をとった徳川幕府としては、何ともにがにがしいことだったようです。

一六一六（元和二）年日光東照



# 「環境」と「会計」

「新三種の神器」として、太陽電池、電気自動車、省エネ家電が、麻生首相より提言され、環境に配慮した製品の生産・供給が、経済再生の鍵を握りつつあります。トヨタやホンダは、低価格のハイブリットカーを市場に投入し、低迷する自動車に対する消費者の購買意欲を喚起しようとしています。現在、企業は、環境問題を全く無視した形では、経営戦略自体を策定できない状況に思えます。

某自動車メーカーは、同社が発行する「環境社会報告書」において、年間約2500億円の環境コストを支出したと報告しています。そして、同報告書では、この環境コストが消費者に対して与えた影響についても述べています。これによれば、「環境に優しいから」同社の製品を選択するという消費者を生みだし、結果として、支出した環境コスト以上の売上げの増加につながったと推定しています。

このように、環境に関する数値データは、環境報告書等を通じて、徐々に社内外に公開されつつあります。これは、経営者が環境経営を意

識するように変化してきたことや環境に対する企業の取り組みの姿勢を社内外に示す説明責任が問われているためでしょう。環境会計は、このような環境投資コストや環境維持コストと環境保全の効果を数値として表現した会計情報です。

しかし、現在のところ、この「環境会計」という言葉自体、あまり一般化していません。「環境」と「会計」という個々の言葉は、誰もが知っていますが、合体したとたんに何かわからない言葉になってしまいました。環境省からは、環境会計ガイドラインも公表されているにも関わらず一般化していない。この最大の理由は、環境保全の効果を貨幣単位で表現する統一的手法が確立されていないためであろうと思います。これだけ、環境問題がクローズアップされている中、会計の分野においても、貨幣単位に換算された環境関連情報を企業の利害関係者に提供できるような計算書が作成され、企業の環境保全活動の成果を誰が見てもわかりやすいものにしていく必要があるろうと思います。

東北税理士会福島支部 大出隆秀

## ちよっと いっぽく



広報委員  
（株）アド・プロダクション 浦部 博

### 「信天山検定と （ふくしま観光圏）」

この法人会ニュースで連載していた「びっくり山・おもしろ山・みんなの知らない信天山」がきっかけで、昨年からはNHK文化センター福島で「信天山講座」を担当しています。

まったく、信天山ぐらゐ歴史や伝説や、かずかずの物語に彩られている里山はありませんね。

不思議なことは、みなさん地元の人なのに、話をするとそんなことは始めて聞いた、と一様に目を見張って感心することです。さらに一緒に信天山に登ってみると、その山の意外な深さに、みなさんが二度びっくりします。

こんなぜいたくな街の真中にある里山は、わたしの知る限り大阪の岸和田市にある、神於山（かみ）しかありません。歴史伝説、自然環境、癒し、冒険、健康など、信天山はまさに市民の宝

であり福島のシンボルだと、改めて確信するのです。

さて、いま関心が高くなっているのが相馬・伊達・福島・二本松の四市連携による（ふくしま観光圏）の考え方でしょう。各々が観光資源を生かし、互いに連携・循環させて交流人口の増加を目指していこう、とするもので、大賛成ですね。

わたしは、それにぜひ「信天山」を加えて欲しいと思うのです。

花見山とちがいで、信天山は四季を通して楽しめる。街中と循環させることができる。という魅力がある。

駐車場、トレッキングコースの設置、案内、管理センターなど整備すべき案件は山ほどもあるでしょう。

しかし、すでに、公園・展望台・トイレ・休憩施設は整備されているわけですから、あとすこしの努力が必要です。

それには、どうしても市民の声が必要で、信天山のよりよい保全・利用を考える協議会や仕組みができれば素晴らしいことですね。

NHK文化センターの講座では「信天山検定」をはじめとしています。きちんとしたカリキュラムと教材で信天山の魅力を勉強し、合格者には認定書を交付して、観光ボランティアとして活動ができるような仕組みができています。神於山（かみ）に追いつき、追い越したいものですね。

# 我ら次代のタックスペイヤー

平成20年度「税に関する高校生の作文」

福島税務署長賞

## 高齢者社会と消費税

福島県立保原高等学校

一年 佐藤 佑輔

春、四月、八十五歳の祖父が脳血管の闘病生活の末亡くなった。近所のデイサービスへ通っていて、お風呂で倒れ、救急車で病院に運ばれたということだった。

祖母は疲れを起し自分が倒れそうになりながらも、毎日病院へ足を運び、意識がない祖父に話しかけ、回復を願う祖母の献身的な看病の姿は、見ている自分にとっては、「ばあちゃん大丈夫かなあ。」という言葉しかあらわせないかった。

医療制度のことなど全くわからないため、脳の血管の拡張手術の費用や、一ヶ月以上の入院の費用は大変だったんだらうと漠然と考えていた。

最近、祖母と話をしている、「祖父は亡くなるまでいろいろな種類の病気で十六回の入院をし、病気の問屋だった。」と笑いながら話してくれた。入院の費用については聞いてみると、高校生は「心配しなくていいの。」ということ、その先は話してくれなかった。

そんな矢先、何気なしに町を歩いていると「ストップ消費税増税……」

「高齢者医療制度……」というポスターが目に入った。家に帰り、消費税についてインターネットで調べてみると、驚いたことに、日本の消費税の大半が年金、老人医療、介護に使われていることが載っていた。

テレビから流れる、消費税の問題に対して、僕はただ単に「消費税などないほうがいい。」と考えていた。そんな自分が恥ずかしく感じられるようになった。消費税があるからこそ、祖父が介護施設のデイサービスのお世話になることができ、また、入院や手術の際もその恩恵を受けられていたのだと初めてわかったからだ。

さらに、資料では日本の消費税は世界の中では、低い水準で、ヨーロッパの国々では二十パーセント近い国もあることもわかった。各国でどのように使われているかわからないが、日本と同じように、医療や介護を必要とする弱者のために使われ

ていることには間違いないのではないかと思われる。

日本は現在、「少子・高齢社会」を迎えている。僕の家の近くにも老人介護施設がいくつか作られ、多くの老人がその施設を喜んで利用している。隣のおばあさんの話では、「車で送り迎えをしてくれて、お風呂に入らせてくれて、食事はもちろん。同じ年代の人たちといっしょに過ごせて本当に楽しいんだよ。」ということだった。

今、高校一年の自分は、税金といっても、消費税しか納めていない。しかし、その消費税が自分の身近な人たちのためにこんな形として還元されていることを考えれば、消費税は本当に必要不可欠なものであることがわかった。

今後、消費税率がどのように変わっていくかはわからない。目の前の税率だけを問題にして昔のように税を軽くすれば、今の生活は楽になるかもしれない。その反面、将来の負担は大きくなるばかりだと考えられる。

今、僕たちが納めている税金、そして将来、大人になった時に納める様々な税金は、複雑な仕組みでその場では、どんなところにどのように使われているかは理解しがたいところもある。しかし、自分が老人になったときには、間違いなく年金として、また、病気になる時は医療費として、介護施設にお世話になれ

ば、その補助として使われることになる。そこでは必ず誰かの税金を自分のために使わせてもらうことになる。つまり、今の納税は、将来の自分たちのために貯金させてもらっていると考えた方がいいようにさえ思える。そして何よりも、人と人とは納税することにより、より密接に繋がりが合っているとさえ思えるのではなからうか。

時折、テレビのニュースでは、企業の巨額の税金納め忘れの話や、集めた側では不正使用の話が報じられている。自分たちさえ良ければとの考えからだろうか。人との繋がりを断ち切り、住みよい社会を築くためのものであることも忘れているのだろうか。

祖母も先日八十一歳の誕生日を迎えた。祖父が亡くなってから、体調を崩し心配する場面も見られたが、現在は元気に畑に出かけていき、花や野菜を育てている。姉や僕たちの成長を楽しみにしてくれている。そんな祖母のためにも、消費税をはじめとした福祉関係の諸税が有効に使われ、さらなる医療制度や介護関係の充実のために活用されることを期待したい。

また、いつかは自分も老人と呼ばれる時が来る。その時は、自分の子どもや孫たちの世代に堂々とお世話になられるように、今自分がしなればならない納税という役目はしっかりと果たしていきたいと思う。



# セミナー 決算書が面白いほどわかるセミナー



当会のセミナーは、去る4月24日（金）午後1時30分よりコラッセふくしま5階小研修室において、73名の参加で開催された。

経営者は、試算表・決算書を読むことが出来なければなりません。損益がどうだったか見ることも出来ないで、どうやって経営ができるのでしょうか。経営で重要なことは、過去の損益を把握し、その反省をふま

えて今後の経営に活かすことです。数字を見ることが出来なければ、そもそも経営はできません。

そこで今回のセミナーは、経営者と経理担当者を対象に数字の見方を学び、今後の会社経営に役立てていただくこうと企画。

講師には、森倍男税理士事務所 長・東北税理士会福島支部副支部長の森倍男氏。

セミナーは、(1)会計学から見た決算書、(2)黒字倒産とはどういうことか、(3)経営にいかす決算書の見方等3つの項目について解説していただいた。

(2)については、黒字倒産を避けるために必要なのは資金繰りで、一般的に黒字倒産の原因として考えられるのは、①売上債権（売掛金、受取手形）の増大、②棚卸資産（期末在庫、未成工事支出金等）の増加、③設備投資の過大（本社ビルの建設等）、④多額の買掛支払い、借入返済等があげられるとの事だった。参加者からは「とても参考になった」というお話もいただいた。



## 平成21年経済センサスー基礎調査 はじまります

- ・調査は全国すべての事業所及び企業が対象となります。
- ・平成21年7月1日、調査が全国一斉に行われます。
- ・調査結果は私たちの身の回りで幅広く利用されます。

調査結果を統計以外の目的に使用することや外部に漏らすことは法律で固く禁じられていますので、安心して御協力ください。

問い合わせ先：福島県企画調整部統計調査課

電話：024-521-7147



【経済センサスマスコットキャラクター】

# カメラリポート Camera Report



▲ 21・4・14  
決算説明会



▲ 21・4・24  
青年部会第23回定時総会  
・平成20年度事業経過報告並びに収支決算承認の件  
・平成21年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件  
・任期満了に伴う役員改選について



▲ 21・4・27  
女性部会第20回定時総会  
・平成20年度事業計画報告並びに収支決算承認の件  
・平成21年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件



▲ 21・5・11  
平成21年度第1回総務委員会  
・第1回理事会・第35回通常総会提出議案の審議  
・表彰規程に基づく表彰受賞者について

▼ 21・4・10  
伊達市支部税務研修会



第一部「株式と税、財産を相続したとき」  
講師：福島税務署税務広報広聴官 倉成由利子氏  
第二部「役員退職給与について」  
講師：福島税務署法人課税審理専門官付上席調査官 今泉 成功氏  
第三部「電子申告・納税について」  
講師：福島税務署法人課税第一部門統括官 菊池 健治氏



▲ 21・4・10  
伊達市支部総会  
・21年度事業計画(案)承認の件  
・任期満了に伴う支部役員並びに社団法人福島法人会理事承認の件



▲ 21・4・28  
平成21年度第1回税制委員会  
・平成22年度税制要望取りまとめについて  
・アンケートについて



今年、四十四歳の若い初代社長だ  
が波瀾万丈の人生を体験している。  
バブル時代を知らない社長だけに悩  
み苦しみながらも、会社経営とはこ  
ういうものだと、割り切っているよ  
うだ。

社長は昭和四十年一月、福島市生  
まれ。学校法人福島高等学校を昭和  
五十八年卒業。伯養軒に入社、NT  
Tの保養所である新浜会館に勤務し  
た。飲食店の道に入って、七年間営  
業サービスなどを勉強したが、将来  
のことも考えず退社した。その理由  
が高かったことだと言う。

会社は違ったが、友人仲間三人で  
独立して別のことをしようと、飛び  
出した。

社長が二十六歳のときだ。とりあ  
えず、運転代行をしようと始めた。  
競争相手が少ない頃だ。お客様の幸  
せを願って「しあわせ代行」とした。  
昼は土木建築の下請けをした。山  
形新幹線開通の一年前だったので、  
十名ほど仲間を集めJRの線路工事

をすることになった。そこで資金  
をつくり、保原町でハンバーガー  
ショップのフランチャイズチェー  
ンとなり四年間頑張ったが倒産。本  
部が一流でなかったのと、会社経営の  
経験もなく、投資した一千五百万円  
も消えた。

そうこうしているうちに伊達物産  
の社長とご縁ができ、運送の一部を  
請け負うことが出来た。信用がつい  
て次第に仕事の量が増えていった。  
お世話になるだけでなく伊達物産の  
お役に立てれば、と考え、鶏肉をわ  
けてもらい、保原、伊達、福島市に  
屋台風の店を作り、鶏の唐揚げを販  
売した。郡山製氷の運送もできるよ  
うになったので飲食店に氷の配達も  
手掛けた。現在では四十台のトラッ  
クを動かしている。ガソリンが高騰  
したときには、各地のお祭りに屋台  
を出し鶏の唐揚げややきとりの販売  
をして利益を少しでも確保しようと  
頑張った。

「よく次から次へといろんな仕事を  
するもんですね」と聞くと、

有限会社 ワールドコーポレーション  
代表取締役  
**菅野 和仁氏**  
(伊達郡桑折町成田字百目木6-1)  
TEL (024) 581-0211

# 心算

えと文・やまひろし



「生き残るためには恥づかしいとか  
は言っておけません。私が率先して  
やれば社員もついてきますよ。とり  
あえず、夢中で仕事にぶつかってい  
ます。利幅が少なくともお客様に喜  
んで頂ければありがたいです」  
最初の三人の仲間と夢中で事業を  
展開してきたが、「ワールドグルー  
プ」の現在は「ワールド運輸事業部」  
「ワールド食品販売事業部」「ワー  
ルド外食事業部」(ジュシーチキ  
ンとアイスのお店「味工房」 浜田町  
店と保原店、伊達店。「ワールド工業」  
(軌道工事・一般建築)など素人に  
は関連性が分からない事業展開をし  
ている。ある人が「この会社は奇跡  
のかたまりだ」と言ったそうである。  
私の頭もウニになった。



## おとぎ

日下広報委員長さん、長い間ご苦  
労様でした。この度、日下さんは、  
当会役職定年にもないご退任なさ  
れました。単位会では理事、常任理事、  
副会長そして県連では理事、広報委  
員長等を歴任なされました。

大変な苦勞人で、福島大学経済学  
部二年生の時、現在の㈱クサカ印  
刷所の創業者である日下文助氏が  
五十五歳で亡くなり、急遽家業のク  
サカ印刷所を継ぐことになりました。  
二十歳の時に二代目として経営を引  
継ぎ、それから「工場の移転」「最新  
設備・技術の導入」等激動の中第一  
線でご活躍なされました。

後継者の直哉氏も会社で頑張っ  
ており、これからは、自分のために時  
間を使って頂き「山歩き」「お酒」と  
楽しんで頂きたいと思えます。  
長年ご指導賜り広報委員会一同厚  
く御礼申し上げます。(川瀬記)

川瀬広報副委員長さんに過分のお  
褒めと、ねぎらいのお言葉をいただ  
き恐縮いたしております。  
顧みますと、福島法人会が昭和  
二十四年に任意団体として設立後、  
十年位あとに入会し、「印刷屋だから  
会報をやれ」と言われ、以来携って  
参りました。

広報委員会の仕事は会報だけでは  
ありませんが、会報は四五六号に達  
し、その間一度たりとも休刊・遅延も  
なく責任を果たすことが出来ました。  
会員、委員会の皆様、ありがとうございました。  
ございました。わが会の益々のご発  
展をお祈りしております。(日下記)